

北陸 風景街道



よりみち街道『中越』の活動

～ 新潟県中越地震被災地域の
「復興」と「絆」、「活性化」を 道から支援 ～

令和7年 12月23日

特定非営利活動法人くらしサポート越後川口
中林 道泰

1. はじめに
～新潟県中越地震と、よりみち街道『中越』～
2. 現在の活動内容
3. 活動の「課題」や「今後の展望」

1. はじめに【新潟県中越地震】

平成16年10月23日(土)午後5時56分

地震発生

最大震度：7（マグニチュード6.8）

最大震度発生地：川口町（現長岡市）

避難者約10万人、住宅損壊約12万棟

1. はじめに【新潟県中越地震の特徴】

直下型地震

中山間地の斜面崩壊、道路の寸断

低密度・高齢化地域の被災

地方集落がもつ日本の原風景は存亡の危機
(暮らし、伝統文化、棚田・養鯉池などの産業)

1. はじめに【よりみち街道『中越』】

平成
16年度

10/23

新潟県中越地震発生

12/10 土木学会第二次調査団からの緊急提言

シーニックバイウェイによる被災地の風景と文化の価値に着目した復興が必要！

17年度

4/26 中越地震復興シーニックバイウェイフォーラム開催

国道291号整備計画
検討会 (6/9、6/24)

新潟県中越地震被災地の復興と活性化を支援する
道路及び周辺施設のあり方に関する検討会 (7/14、9/13)

10/4 ふるさとニッポン・よりみち街道『中越』推進協議会の設立
道を通じて地域の復興・活性化を支援する具体策を協議・実行する分科会を設置

よりみち街道の基本的
考え方に関する分科会

ふるさとニッポン・
よりみち街道『中越』
基本的な考え方

一般国道291号
パイロット分科会

中山間地における
道路景観整備
ガイドライン(案)

よりみち街道『中越』
クラブ設立・推進分科会

6/24 活動の母体組織
よりみち街道『中越』
クラブ設立 (代表:長岡造形大学 鎌田学長)



18年度

1. はじめに【よりみち街道『中越』】

19年度 「風景街道」への登録(北陸-第8号)

フォトコンテストの開催



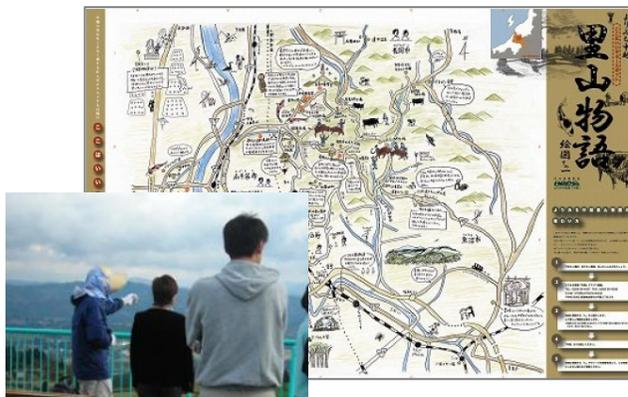
案内パンフレット・ガイド



地域イベントの後援・植栽活動



カレンダーの作成・販売



HP、メルマガでの情報発信



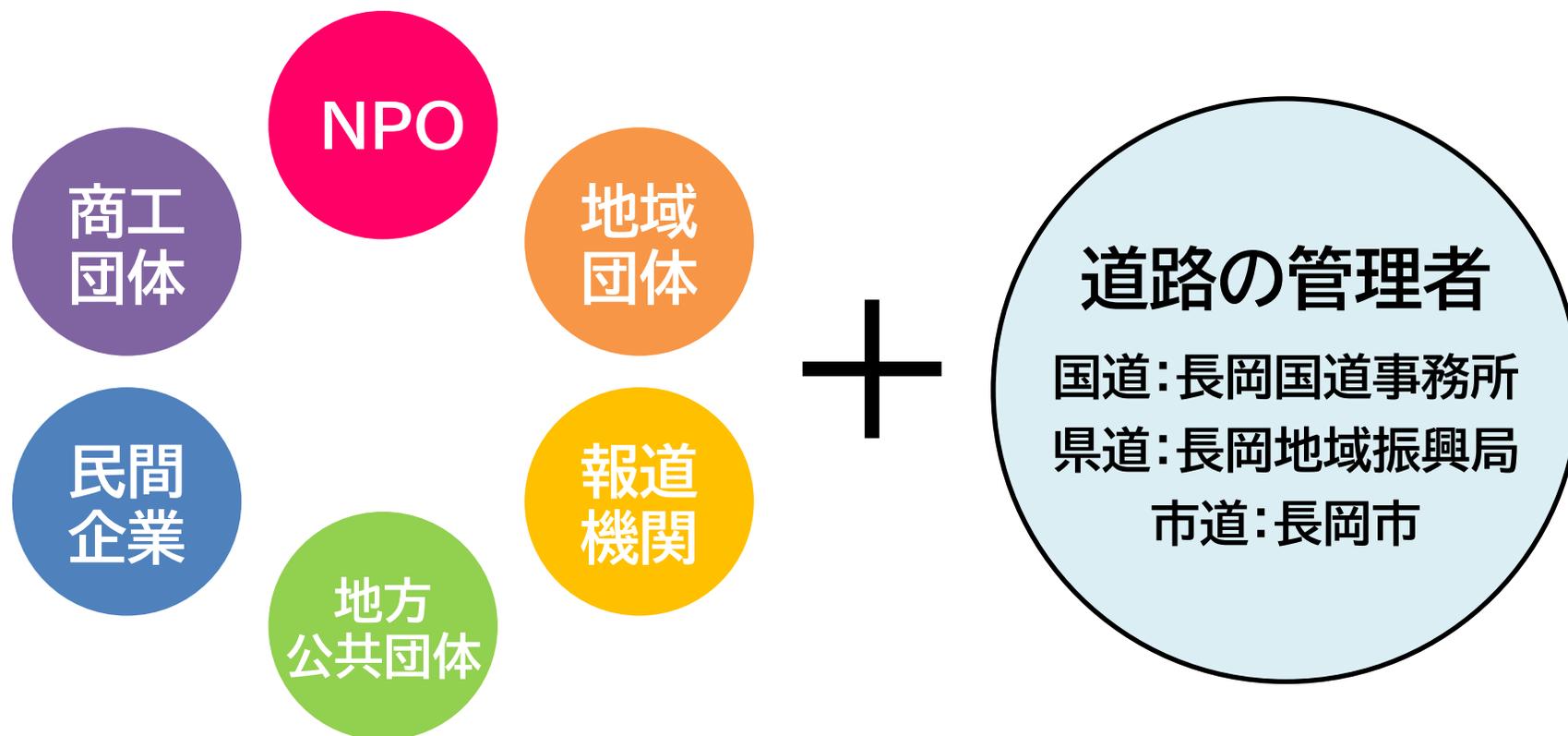
しかし、平成24年度以降、約10年に渡って活動が停滞

1. はじめに【よりみち街道『中越』】

令和
5年度

風景街道：よりみち街道『中越』 再稼働

新たなPSメンバーとして、「川口きずな館・川口運動公園の指定管理者」と「若手有志による地域団体」等が加わり、現在まで様々な取組を実施

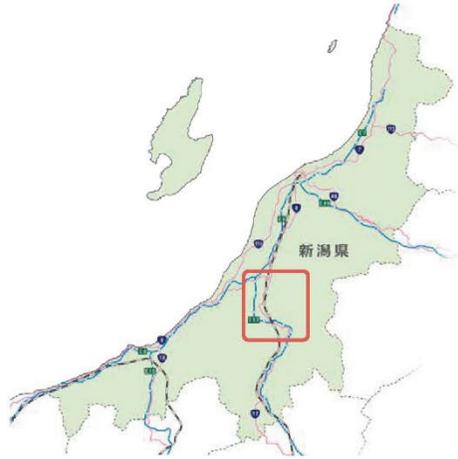


新たなパートナーシップ(構成員は30名程度)

1. はじめに【よりみち街道『中越』】

凡例

- 風景街道ルート
- ▭ 活動エリア
- 絶景ポイント
- 震災伝承施設（中越メモリアル回廊）



長岡まつり大花火大会
復興祈願花火フェニックス



山本山



山古志「薬師の陵」



魚野川と越後三山

2. 現在の活動内容

■基本的な柱

次世代への中越大震災の記憶の伝承 (遊びながら学べる防災：あそ防)

開催日時【令和7年】	イベント名
不定期	PS(パートナーシップ)交流会議
5/17(土)	防災ピクニック
10/18(土)	防災体験キャンプ
10/23	震災追悼イベント、震災メモリアル遠足
10/7(火)・8(水)	第17回 北陸風景街道交流会議【長岡開催】
9/16(火)～11/15(土)	第1回 越後川口合流博覧会【新規】

2. 防災ピクニック【5月】

歩いて 作って 遊んで

防災ピクニック

～あそびから学ぶ防災～
日々の備えについて考えてみましょう。

2025
5/17 ±
8:30～14:00

参加費：大人 2,000円（昼食・保険料込み）
子ども 1,000円

定員：50名
申込：5/14(水)までに電話かInstagramのDMでお申し込みください。
もちもの：水・おやつ・長そで・長ズボン
※食物アレルギーのある方は昼食をご持参ください。
集合場所：川口さずな館（長岡市川口中山1441）

コース
さずな館出発 → 東山遊歩道 →
キノコの展望台 →
震央メモリアルパーク → ～バス移動～
さずな館（昼食） → 解散

お昼ご飯は
レスキューアースを
実食！
防災羊羹も
あるよ！

日本風景街道



共催 川口さずな館（NPO法人くらしサポート越後川口）・よりみち街道中越
協力 越後川口エンジン
お問い合わせ 0258-89-3620 開館時間 10:00～17:00（火曜休館）



<8>@instagram

2. 防災ピクニック【5月】



レスキューフーズ体験



昼食



防災芋煮づくり体験



防災学習

2. 防災体験キャンプ【10月】

災害が多い今だからこぎ学ぼう!

防災体験キャンプ

2025年10月18日(土)

10:00~15:00 (受付 9:30)

- 集合 川口運動公園室内ゲートボール場 すばーく川口
- 会場 川口運動公園多目的芝生広場
(長岡市川口中山1451番地) ※雨天時 すばーく川口
- 講師 camellia FIELD LAB ZEST WORKS
北条工房



- 参加費 保険料・食事代込み (日帰りの方は昼食・宿泊の方は昼・夕食)
日帰り 7,000円 (1グループ4名 ※1名まで追加可能+1,000円)
宿泊 17,000円 (1グループ4名 ※1名まで追加可能+3,000円)
テント・タープ・焚き火台付

定員 10グループ 40名程度 内、宿泊は5グループまで

申込方法: お電話またはInstagram
申込締切: 10月15日(水)



主催 NPO法人くらしサポート越後川口 川口きずな館
協力 キャプテンスタッグ株式会社・川口運動公園運営グループ
お問い合わせ 川口きずな館 (長岡市川口中山1441番地)
Tel. 0258-89-3620 (10:00~17:00/火曜日休館)



詳しくは裏面をご覧ください。



テントの設営体験



薪割り・火起こし体験

2. 防災体験キャンプ【10月】



パッククッキング体験



防災カルタ大会



防災グッズ紹介

2. 震災追悼イベント【10月】

震災復興 おかげ様感謝デー

追悼と感謝の想いを川口から届けよう!!

令和6年は中越大震災発生から20年を迎えます。川口から追悼の想いと全国からいただいた支援への感謝の想いを届けましょう。地域内でもイベントを行います。ご参加をお願いします。

◎手紙大作戦

2019年に「5年後の自分に送る手紙大作戦」として、書いていただいた方へ当時のお手紙をお届けします。

◎メッセージフラッグ

黄色いフラッグの全戸配布を行います。全国の支援に対して感謝のメッセージなどを記入し、ご家庭で掲示をお願いします。国道17号にバナーも掲示します。川口を黄色いフラッグでいっぱいにしましょう。ご協力よろしくお願ひします。



10月10日木～

◎中越大震災20年の歩み

会場：川口さずな館
初代震災犠牲、川口中学校3年生による歴代の未来へのメッセージ本札展示
復興イベント「さずなマラソン」のフラッグ展示
防災グッズ展示・各地域の記録集展示

◎キャンドル献灯

キャンドルの全戸配布を行います。10月23日水に追悼の想いを込めて、ご家庭で献灯をお願いします。

10月20日日

◎中越大震災20年

おかげ様感謝デー

会場：川口運動公園 すばーく川口周辺

内容：起震車体験
自衛隊高田駐屯地による自衛隊車両・資機材の展示体験
長岡国道事務所による災害時救護車両展示及び除雪車展示
令和6年能登半島地震石川県穴水町復興支援販売
川口地域町内会による防災炊き出し
震災復興メッセージフラッグ・パネル展
ふるさと友好都市「東京都柏江市」PR販売・メッセージボード展示
バルーンリリース

10月23日水

◎中越大震災20年 私たちの灯り

10.23追悼式典

会場：川口運動公園 すばーく川口

内容：メモリアルキャンドル献灯・栄賞あいさつ
川口中学校代表生徒によるみらいへのメッセージ
歌と、コンサート
(演奏：川原鼓、青谷明日香・RABIRABI)

詳細は別配布のチラシをご覧ください。

詳細はコチラから
ダウンロード



【主催：震災復興 おかげ様感謝デー実行委員会】

お問合せ NPO法人くらしサポート越後川口（川口さずな館） ☎0258-89-3620

会場入口



バルーンリリース

2. 震災追悼イベント【10月】

道路パトロールカー記念撮影



感謝のメッセージフラッグ展示

起震車での地震体験



石川県穴水町震災復興販売

2. 震災メモリアル遠足【10月】

川口中学校～震災メモリアルパーク
まで約6kmのコース



木札の展示(将来の目標など)



震災・施設の解説



誓いのメッセージ(全員)

ふるさと川口への誇りと愛着を胸に未来へ進んでいく

2. 第17回 北陸風景街道交流会議

川口エリアを巡るエクスカージョンを支援

<発着:長岡駅大手口>

- ①【震災】震央メモリアルパーク
- ②【風景】牛ヶ首展望台
- ③【震災・復興】川口きずな館
- ④【復興】道の駅ながおか花火館

※車窓見学先を除く



震央地



震央柱

- ①震央メモリアルパーク
(中越地震の震度7の震央地)

2. 第17回 北陸風景街道交流会議



②牛ヶ首展望台(地域住民でつくった展望台で記念撮影)

2. 第1回 越後川口合流博覧会

長岡市合併20周年市民企画事業補助金

第1回

越後川口

合流博覧会

2025年 9/16(火)~11/15(土)

道も、川も、人も。

昔から交わり続けてきた、合流のまち・越後川口。
そして今、この地で新たな「合流」が始まります。

※現 新潟県長岡市川口

手紙でつながる・川口でつながる
ことばの合流郵便局

募集期間 9/16(火)~10/31(金)
展示期間 10/1(水)~11/15(土)

◆川口に皆さんの手紙が集まります!

魚野川・信濃川(千曲川)の合流地点・越後川口に手紙を出してみませんか? 「知らない誰か」「未来の自分」「大切な人」、あなたの書いた手紙が越後川口駅や川口郵便局に掲示され、たくさんの手紙とつながります。



新潟・長野めぐる合流デジタルスタンプラリー

10/1(水)~11/15(土)
◆新潟・長野をめぐるスタンプラリー

上越線・飯山線沿線の駅、+越後川口の名所でデジタルスタンプを集めると、抽選で豪華賞品をプレゼント! 今まで知らなかった地域とたくさん出会えるかも!



ECHIGO 越後川口 KAWAGUCHI

えちご川口 どんなどころ

ご当地合流百貨店

10/26(日)・11/15(土) 長岡市川口支所周辺で2日間限定オープン!!

魚野川・信濃川(千曲川)流域や上越線、飯山線沿線地域から、[おすすめた名産品]を一筐に集めて販売! 川口で、地域内の隠れた名品が一目に楽しめる!

詳しくは「越後川口合流博覧会」Instagramで発信中!!

※イベントの内容は予告なく変更になる場合がございます。ご了承ください。

主催=えちご川口合流博覧会実行委員会 共催=よりみち街道中越
後援=長岡市 協力=日本郵便株式会社、信越支社、川口郵便局、飯山線沿線地域活性化協議会

問い合わせ えちご川口合流博覧会実行委員会 E-mail: goryu.hakurankai.kawaguchi@gmail.com



手紙でつながる・川口でつながる
ことばの合流郵便局

2. 第1回 越後川口合流博覧会

ご当地 合流百貨店



特設会場(缶バッチ作成体験)



2. PS交流会議【不定期】



(目的)

- 年度内の取組内容の共有
- 各取組への広報・人的支援等の役割分担
- パートナーシップ間の交流

(開催状況)

- 令和6年度:2回
- 令和7年度:4回

2. 現在の活動内容（P8再掲）

■基本的な柱

次世代への中越大震災の記憶の伝承 (遊びながら学べる防災：あそ防)

開催日時【令和7年】	イベント名
不定期	PS(パートナーシップ)交流会議
5/17(土)	防災ピクニック
10/18(土)	防災体験キャンプ
10/23	震災追悼イベント 震災メモリアル遠足
10/7(火)・8(水)	第17回 北陸風景街道交流会議【長岡開催】
9/16(火)～11/15(土)	第1回 越後川口合流博覧会【新規】

PS会議から新たな活動が誕生

3. 活動の「課題」や「今後の展望」

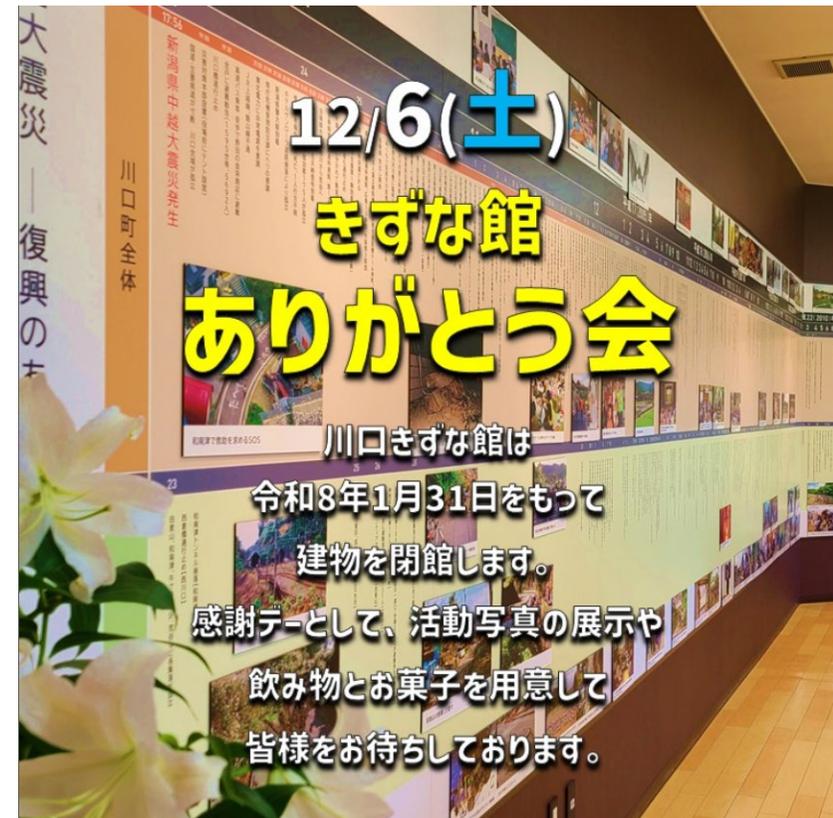
- 川口地域の人口は、20年で**3割減少**
(H17国調:5,223人→R7.11住基:3,661人、R5高齢化率:42.1%)
- 震災21年を機に、伝承施設が
令和8年1月末で**終了**
(川口きずな館、震央メモリアルパーク)

活動の柱

次世代への
中越大震災の記憶の伝承

新たなステージ

きずなを結ぶ 心の交流へ



3. (1) 震災伝承活動の継続

- きずな館の機能は、NPO事務局のある川口プラザへ**移転**
- 震央柱等の震災遺構は、川口運動公園に**集約**
- 10/23の震災追悼行事・震央ハイク、黄色いフラッグ・横断幕等は**継続**



3. (2) 活動の認知拡大 (連携・合流)

● 地域内: 交流人口の拡大

- ① 既存イベントでのブース出展: 川口まつり(7月)、川口秋まつり(10月)
- ② 道の駅、VSP団体、学校と連携とした道路愛護活動

● 地域外: 関係人口の確保

- ① 友好都市・被災地との交流
- ② 道の駅「越後川口」、越後川口SA等と連携した情報発信

● 新たな魅力の創出

例) サイクリングイベント

低利用地の有効活用(道路協力団体への登録も視野)

新和南津トンネル開通に向けたインフラツーリズム など

